

川や山の生き物も、伝説も、
 みんなまとめて「みまた」なんだな。



特集

かっぱ

河童はどこにいる?

伝承の原風景を探して

「河童」とは何なのか。そしてどこにいるのか。
 河童伝承の背景を探るべく、さまざまな人の声を聴く中で見えてきたものとは一。……2

まちの話題…16 国保特集…18

花と緑と水のまち
 宮崎県 三股町



発行：編集：三股町 地域政策室
 TEL：0986(52)1111 FAX：0986(52)4944
 〒889-1905 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1



天使猫

—宮澤賢治の生き方—

オフィス300公演【作・演出 渡辺えり】

星はすぐに死にましたか？
 しかし星はね、割かし長く生きられるから、
 僕は星を星の破片と、いっただ。——
 どうしてさ。
 一瞬かりつて。——
 なせかは知らないが、僕の両目からも星が降るんだ。



前売にて
 完売
 しました

■日時/ 11月11日【火】

午後7時00分開演（開場は開演の30分前）

■出演/ 大沢健、大和田美帆、谷川昭一朗、土屋良太/ 宇梶剛士、渡辺えり ほか

第36回 宮崎県高等学校総合文化祭 演劇部門 第67回 宮崎県高等学校演劇発表会

10月に開催される県予選会を勝ち抜いた
 6校の演劇部が、
 「県下ナンバー1九州大会出場」の
 切符をかけて、全力で表現します。
 「宮崎県高等学校演劇発表会」とは、
 県内の高校演劇の頂点を決める大会です。
 「三股を屈指する」を台言葉に、
 10月の県予選会を勝ち抜いた6校が、
 三股に集結。高校生ならではの
 「まっすぐな瞳・胸に宿る思い」を、
 演技という翼に乗せて、
 九州大会・全国大会へと羽ばたいていきます。
 三股町から踏み出す、若人の奇跡…その第一歩、
 みずみずしくエネルギーに満ち溢れた舞台、
 貴重な瞬間を、ぜひご覧ください。

写真/佐土原高校（第66回大会 最優秀賞）

■月日/ 11月15日【土】・16日【日】

■料金/ 無料（予約や申し込みも不要。気になる学校・作品だけでもご覧になれます）

■出場する6校/ 10月開催の県予選会を勝ち抜いた6校

（出場校・上演順は決定次第、三股町立文化会館WEBサイトにてお知らせします）

■主催/ 三股町、三股町教育委員会、宮崎県高等学校文化連盟演劇専門部

Yoshio AIKAWA
Guitar

Yousuke OHNISHI
Piano

Cuarteto, Nada más y Nada menos

Fusión de la pasión

TANGO JAZZ BOSSA NOVA etc.

—情熱の融合—

Yota SAKAMOTO
Bass

Hiromi TANIGUCHI
Percussion

■日時/ 12月20日【土】
 午後7時00分開演（開場は開演の30分前）
 ■料金/ 一般…1,000円（当日1,500円）・
 大学生以下…500円（当日700円）・ペア…1,500円（前売のみ）
 未就学児…無料（親子室をご利用になれます）
 ※全席自由
 ※電話予約可 ※WEB予約可（三股町立文化会館WEBサイト）
 ■出演/ Cuarteto Nada más y Nada menos: 愛川義夫（Guitar）、
 大西洋介（Piano）、坂元陽太（Bass）、谷口潤実（Percussion）
 ■プログラム/ C.Corea「Spain」、Earth Wind & Fire「September」、
 C.Haden「La pasionaria」ほか

小さな音楽会の
 パパとママといっしょに

おいでおいで X'mas X'mas コンサート

0歳から楽しめる
 ファミリーコンサート
 ママのおひざでたつたは、きつと心は安らぎます。
 いっしょにのびのびと遊ぼう。

■日時/ 12月6日【土】 午後2時00分開演（開場は開演の30分前）
 ■料金/ 一般（0歳から一律）…500円（当日600円）・
 ファミリーチケット（3人まで）…1,000円（当日1,300円）
 ファミリーチケット（5人まで）…1,500円（当日2,000円）
 ※ファミリーチケットは家族以外の組み合わせ
 （大人同士や子ども同士、他のご家族と合同）でも構いません。
 ※全席自由
 ※電話予約可 ※WEB予約可（三股町立文化会館WEBサイト）
 ■内容/ みんなでうたおう！ X'mas song、うたって 動いて 見て 聴いて！、絵本、ミュージックシアター、あそびうた
 ■出演/ 「小さな音楽会」川崎圭子（うた）・横山桂子（ピアノ・フルート）・
 福永那津子（ピアノ）・愛川義夫（クラシックギター）
 [賛助出演] 豊田淳子（ウッドベース）・上之園謙治（ドラム・パーカッション）

宝くじ文化公演

東京名人会

■日時/ 2015年1月22日【木】 宝くじ
 午後7時00分開演（開場は開演の30分前）
 ■料金/ 一般…2,000円（当日2,500円）・
 大学生以下…1,000円（当日1,500円）
 ※全席指定 ※宝くじの助成により、特別料金になっています
 ※電話予約可 ※WEB予約可（三股町立文化会館WEBサイト）
 ■出演/ 春風亭昇太（落語）、東京ボーイズ（歌謡漫談）、ナポレオンズ（マジック）、林家木久蔵（落語）、三増れ紋（江戸曲こま）
 ■主催/ 三股町、三股町教育委員会、宮崎県、（一財）自治総合センター

河童はどっにいる？

かつて
伝承の原風景を探して

「河童」とは？

三股町内に数編の河童伝承が残ることをご存じだろうか。想像上の生物とされている「河童」。

しかし、その伝承の分布地域は三股のみならず全国各地に及ぶ。

現代社会においても、普遍的なイメージで語られる「河童」とは何なのか。

そしてどこにいるのか。

河童伝承の背景を探るべく、さまざまな人の声を聴く中で見えてきたものは――。

都城島津邸で河童の手足(?)を公開

「伝説上の妖怪・河童の手足(?)」を初公開！。

その報道に皆が驚いた。

都市・都城島津伝承館(都城島津邸内)は、4月19日から6月22日にかけて、都城島津家が所蔵していた「河童の手足」を公開した。しかもその河童は、三股町・梶山の川に生息していたという。

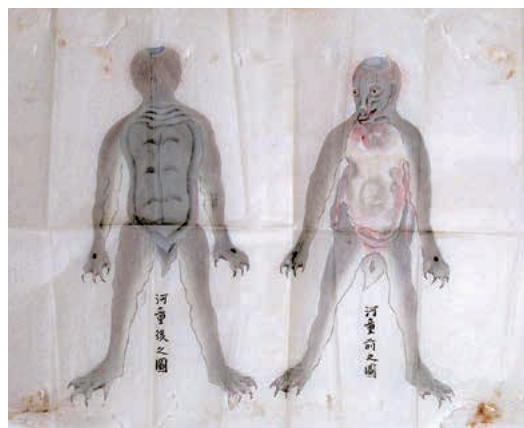
手足と一緒に木箱に入っていた由

※「上村休助」大川原世則の正確な読みがなは不明のため、仮で振ったもので表示。

来書によると、文政年中(1818~1830年)、鹿児島藩士・上村休助が梶山の川で1匹の河童を射殺すると休助は、たちまち発熱し言葉を話せなくなった。困った休助は知人・大川原世則に頼み、修験者にまじないをしてもらったところ回復。休助はお礼にと、捕まえた河童の両手足を世則に贈った。その後、世則はそのうちの1対を都城島津家に献上したという。



河童の手足(都城島津伝承館蔵)



「河童の手足」と同梱されていた「河童の絵」(都城島津伝承館蔵)



インタビュー

都市教委 都城島津邸
学芸員 米澤 英昭 副主幹(43)

本物かどうかの判断は
皆様のご想像にお任せします

「河童の手足」は、2004(平成16)年に、都城島津家から都市に譲り受けた史料の一部です。どちらが手か足かは不明です。二つのうち、細い方の長さが約15㌢、太い方が約8㌢あります。昭和30年代、この史料の写真を見た国の職員から、「詳しく調査したいので、(国に)譲ってほしい」と言われたことがあったそうです(その際は断ったようです)。いろいろとご意見はあるでしょうが、都市教委では真贋調査を行う予定はありません。本物かどうかの判断は、皆様のご想像にお任せしたいと思います。なお当該史料について、今後は、さまざまな活用方法を検討していきたいと考えます。



川から現れた河童
(版画制作・有川龍次さん)



梶山地区
梶山橋(めがね橋)

河童とは何か

「相撲やキュウリが好き」など、多少の差異はあるものの全国各地に河童伝承は同じような形で伝わる。「河童」とは一体何なのか。そして河童伝承をはじめとする昔話は現代人に何を伝えているのか。宮崎県における民話研究の第一人者に話を伺った。

南九州大学
人間発達学部
子ども教育学科教授
矢口 裕康 氏

やぐち・ひろやす 成城大学大学院文学研究科日本常民文化専攻修士課程修了。専門は民話学・児童文学・保育内容(言葉)。著書に『民話と保育―「個育て」のために―』(清文堂出版)、みやざき文庫『語り手の誕生と創造―く観・聴・感>の再生へ―』(鉱脈社)、『語り継がれる宮崎―民話伝承に見る宮崎県民性―』(鉱脈社)など。64歳。神奈川県出身。宮崎市在住。

河童の生態・特徴

想像上の生物とされる河童ですが、全国各地の伝承を見ても驚くほど同じイメージで語られています。川や沼に住み、背丈は人間の3歳〜6歳児程度。おかつば頭で背中に甲羅、手には水かきがあり、体の色は緑または赤。そして泳ぎが得意です。好物は、魚、キュウリや人間の「生き肝」など。嫌いなものは金気(かねけ)の物やサルなどが挙げられます。呼び名は「カッパ」以外に、「ガグレ」「ガラッパ」「ビョウスンボ」「カワタロウ」など、さまざまです。

そのほか、相撲をとることや風呂に入るのも好きです。また川などの中に潜み、人や馬を水の中に引きずり込むといわれます。

河童伝承の分類

河童伝承は、青森県から鹿児島県まで、全国各地でさまざまな話が語り伝えられています。しかし、多少の違いはあるものの、内容が似通っている話が多くあります。大まかに分類すると、「恩返し(報恩)」「たたり・障り」「河童駒引(河童が馬を水の中に引きずり込む)」「その他」の四つに分けられるのではないのでしょうか。三股町に伝わる話も、いずれ

かに該当していますよね。

共通心意

では、なぜ全国に同じような話が伝わっているのでしょうか。電灯などなかった昔の人は、現代人よりも「ものの気配」に敏感でした。闇の中などで、何か物音がしたときに、「どうして？」と思う感覚が、全国各地で想像上の生物―河童、天狗、鬼などの誕生につながっていったのではないのでしょうか。このように、ものの気配や物音などから全国各地の人が、同じようなイメージ(河童など)を思い描き、現代まで語り伝えてきたことを、私は「共通心意」と呼んで整理しています。そして、宗教者、芸人、物売りなどの各地を歩く人たちの関わりもあって、全国で同じような河童像が出来上がっていったのだでしょう。

河童は社会を見守る 神様だったのかもしれない

ところで、昔から民衆の間では、春の彼岸に「山の神」が山から下りて「田の神」「水の神」となり、秋の彼岸にはまた山へ戻るとされています。そして、「山の神」は別名「山童(ヤマノヒト・ヤマワロ)」、「田の神」「水の神」は別名「河童(カワン

ヒト・カワワロ・カッパ)」といいます。すなわち、一つの「河童」という存在が、季節ごとに名前を変えながら、常に民衆の生活を、そして社会全体を見守ってきたと考えられていました。

「河童の声を聴いた」 と言う人が多い理由

さて、文明が発達した現代においても、「河童の声を聴いたことがある」という人は、決して少なくありません。特に高齢者に多いようです。：。実は、私の妻の母親〓新富町在住〓も、昔、河童の鳴き声を聴いたことがあると言います。

先に述べた通り、昔の人は、河童を「神的存在」として扱ってきました。そのため、姿は見えなくても、耳慣れない声を聴いたときに、「ああ、やっぱり河童はいるんだな」と思ったためではないでしょうか。本当に河童の声だった可能性も否定しませんが…。

民話の復権

昔はこの家庭にも囲炉裏があり、それを囲んで、祖父母から孫へ昔話が語り継がれてきました。

世代から世代へと何百年も伝えられた昔話には、先人の「後世に伝え

たい熱い思い」が込められています。そして、それは道徳心などの養成につながっていました。

現在、子育てや学校教育が難しくなっている要因の一つは、そういった昔話が語られなくなったことにもあるのではないのでしょうか。

そこで私は「民話の復権」として、「生の声による昔話の語り聴かせ」を推奨しています。語り手は祖父母

じゃなくても、親や先生でいいんです。生の声で、語り聴かせをすることによって、今までと違った教育効果が生まれるのではないのでしょうか。

地域の河童伝承を糸口に

三股町には多くの河童伝承があります。今回、初めて知ったという方もこれをきっかけに昔話に興味を持っていただけたら幸いです。

そして、身近な高齢者に昔話を尋ねてみてはいかがでしょう。昔みために囲炉裏を囲んで「語り」をする空間がなくなつた現代では、高齢者に直接尋ねないといけません。手間が掛かりますが、そうすることで、世代間の交流が活発になります。さらに次の世代へと昔話を引き継いでいくことにもつながります。

なお特に「河童」について興味を持ったという方に、お薦めの本を3

きれいな水が豊かな三股町だからこそ河童伝承が現代にまで語り継がれているのかもしれない。



宮崎ガラッパ(制作・榎宮陶)

洞察を基に執筆されていますよ。

そして、今後、個人的には、「河童伝承の分布地域と降水率」について調べてみようと考えています。先ほど話しました通り、河童には「水の神」という側面があります。この二つの間に何か面白い関連性が出てくるかもしれませんね。



梶山地頭館跡

「児さまをさらったやつは、こん外道（この悪魔）か」と言つて、炊事場の二ゴリを河童の頭にぶつ掛けた。ところが、河童は久しぶりに水気」

「に当たつて急に元気づき、縄を断ち切つて逃げた。この時に河童は、」桜が桜であり、川竹が川竹であるうちは人捕りはせぬ（しない）」と言つたという。

梶山・切寄の地頭屋敷に次のような昔話が伝わっている。
ある夏の日に、地頭の子どもが、



地頭桜と河童（イラスト制作・三股中学校美術部）

「屋敷の下（か）の深い淵（み）に水浴びに行つたまま、夕方（ゆうがた）になつても帰宅（きたく）しない。そのため、地頭夫婦（じとうふうふ）は気も狂（くる）わんばかりに嘆（なげ）き悲（かな）しみ、これは疑（うたが）ひなく、河童（かっぱ）にさらわれ肝（かん）を取（と）られたのであろうと、さつそく入水師（いすいし）（水潜（みづかづ）りの上手（うまい）な人（ひと））に命（いのち）じて、河童（かっぱ）狩（かり）を行（おこな）つた。その結果（けいこ）、入水師（いすいし）たちは、1匹（いっぴき）の親河童（おやかっぱ）を生（い）け捕（と）りにして帰（かへ）つて来（き）た。そこで、人々（ひと）は竹（たけ）の皮（かわ）を剥（は）いて縄（なわ）をない、それで河童（かっぱ）を庭木（にわぎ）の桜（さくら）につないで苦（くる）しめた。体が干（かわ）からびて半死（はんし）半生（はんせい）状態（じょうたい）の河童（かっぱ）そこへ地頭屋敷（じとうやしき）の女中（にようぢゆう）がやつて来（き）て、「稚（ち）へ

勝岡城跡
伝承名／河童ん壺



梶山地頭館跡（かじやまじとうやかたあと）
伝承名／地頭桜と河童
※梶山地頭館跡は梶山地区に2カ所存在する。



都城市

沖水川

三股町



梶山地区の川
伝承名／都城島津家に伝わる河童の手足（3分参照）



飯屋・御崎神社
伝承名／御崎猿と河童どん

日南市



走持大明神
（はしりもちでめじん）
伝承名／人間になりたいガラッパ
※河童が侍と相撲をとつたという伝承が残る。今回特集では未掲載。『三股の民話と伝説』（編者・轟木次男さん）などに掲載あり。

三股町の河童伝承

三股町には、どのような河童伝説が伝わっているのか。次に紹介するのは、全て『三股町史』に掲載されている話である。



飯屋・御崎神社

「潜（もぐ）ると言（い）つて、その勝負（しやうぶ）はなかなかつかなかったという。村人（むらびと）が御崎（みさき）原（はら）を通（とお）つて牧野（まきの）に行（い）くと、人懐（ひとなつ）こいこの猿（さる）は木（き）から下（くだ）りて付（つ）いて来（き）る。」

「村人（むらびと）は、ガラッパとけんかしなように、御崎猿（みさきざる）を背（せ）中に背（そ）負（お）い、手拭（てぬぐ）いをかぶせて、川（かわ）の上（うへ）の一本橋（いっぽんばし）を渡（わ）つていたという。」

御崎神社は昔、飯屋の御崎原にあった（1988（昭和63）年7月に、飯屋地区住民により、同地（飯屋）



御崎猿と河童どん（イラスト制作・三股中学校美術部）

「農村（のうそん）広場（ひろば）の東隣（ひがしりん）」に再建（さいけん）されている。そのころ、境内（けいだい）の樹木（じゆもく）はうっそうと茂（しげ）つていたが、ここの林（はやし）の中に人懐（ひとなつ）こい老猿（らざる）が住（す）んでいて、村人（むらびと）たちから「御崎猿（みさきざる）」と呼ばれていた。一方（いつぱう）、長田（ながた）の飯屋（いんや）川（がわ）や牧野（まきの）川（がわ）には、たくさん（たくさん）のガラッパ（河童）（かっぱ）が住（す）んでいて、人目（ひとめ）を盗（ぬす）んでは、馬（うま）の肝（かん）を抜（ぬ）いていた。
御崎猿（みさきざる）とガラッパたちは仲（なか）が悪（わる）く、事（こと）あるごとにけんかし、そのたびに半死（はんし）半生（はんせい）の状態（じょうたい）になつていた。ガラッパが六刻（ろくこく）（12時間）川（かわ）に潜（かづ）ると言（い）えば、御崎猿（みさきざる）は十二刻（じふにこく）（24時間）へ

「水（みづ）無しで命（いのち）をつないできた上（うへ）に、綱（なわ）を断（た）ち切（き）るのに最後（さいご）の力（ちから）を振り絞（しぼ）つたのであろう。「河童（かっぱ）ん壺（つぼ）」までたどり着（つ）くと、そこで事（こと）切（き）れてしまった。
その後（ご）、田中（たなか）家（け）では、馬（うま）が死（し）んだり、病人（びやうにん）が出（で）たりといろいろな災難（さいなん）が続（つづ）くの、占（うら）つてみたところ、河童（かっぱ）のたたりだという。そこで、さつそく三（さん）の丸（まる）跡（あと）の南（みなみ）端（はた）に墓碑（たふし）を建（た）て」

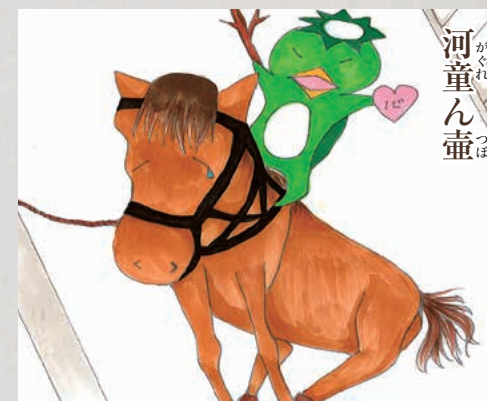


勝岡城跡

「水（みづ）無しで命（いのち）をつないできた上（うへ）に、綱（なわ）を断（た）ち切（き）るのに最後（さいご）の力（ちから）を振り絞（しぼ）つたのであろう。「河童（かっぱ）ん壺（つぼ）」までたどり着（つ）くと、そこで事（こと）切（き）れてしまった。
その後（ご）、田中（たなか）家（け）では、馬（うま）が死（し）んだり、病人（びやうにん）が出（で）たりといろいろな災難（さいなん）が続（つづ）くの、占（うら）つてみたところ、河童（かっぱ）のたたりだという。そこで、さつそく三（さん）の丸（まる）跡（あと）の南（みなみ）端（はた）に墓碑（たふし）を建（た）て」

「供養（くよう）したところ、田中（たなか）家（け）は安泰（あんたい）になつた。
ところで、この河童（かっぱ）の供養（くよう）碑（ひ）であるが、その後の土砂崩（どしゃぶ）れのために、どこに埋（う）もれたか分からなくなつたという。

勝岡城（かつおかしろ）が廃城（はいじやう）（1615年）となつてから、ある日のこと、勝岡郷（かつおかかう）・田中（たなか）某（た）の下男（げなん）が、勝岡城（かつおかしろ）三（さん）の丸（まる）に馬（うま）



河童ん壺（イラスト制作・三股中学校美術部）

「をつないでおいだ。そして、その夕方（ゆうがた）、馬（うま）を連れ（つ）れに行（い）つてみると、馬（うま）の手綱（たづな）は解（と）かれ、その手綱（たづな）の端（はた）を河童（かっぱ）がくるくると巻（ま）いて遊（あそ）んでいた。これを見た下男（げなん）は、そのまま馬（うま）も河童（かっぱ）も一緒に連れ（つ）れて帰（かへ）、河童（かっぱ）は馬（うま）小屋（こや）の柱（はしら）に縛（しば）り付（つ）けておいだ。当（とう）の河童（かっぱ）は、馬（うま）草（くさ）を与（あた）えに來（き）る田中（たなか）家（け）の女中（にようぢゆう）を恨（うら）めしげに、また悲（かな）しげに見（み）ていた。女中（にようぢゆう）はたまらなくなつて、いつも二ゴリ（二所の汚水）（ふたしらのくずみづ）を河童（かっぱ）の顔（かほ）から浴（あ）びせ掛（か）けていた。数日（すうじつ）後（ご）、河童（かっぱ）は水恋（みづこい）しさのあまり、ついに綱（なわ）を断（た）ち切（き）つて逃げ（に）けたが、4、5日間（にちかん）へ



漫画家(みやこのジョー)

今村 幸一さん(60)(下新馬場在住)

町立図書館キャラクター「かっぱのがっくん」をデザインしました。胸のイチョウは「町の木」、眼鏡は「めがね橋」からのイメージです。河童は怖い存在とされていますが、人間と仲良くしたいという純粋な心があるのではと思います。河童と共生できる素晴らしい三股の自然を今後も守っていききたいですね。

※今月号の表紙イラストは「みやこのジョー」氏の力作です。



漫画執筆中の今村幸一さん



(株)宮陶 会長

宮田 兼重さん(86)(大野在住)

約15年前から、(株)宮陶では、「宮崎ガラップ」と称して、陶器製の「河童の置物」を販売しています。会社で水を入れる陶器などを販売しているため、「清水にしか住まない」という河童を作ってみたのがきっかけです。河童の住めるような、きれいな川や水をみんなの力で守っていききたいですね。



「河童の置物」(株宮陶)

『河童』について思いつくことなど何でもお話しくささいー」 さまざまな町民の皆さんに話を伺った。

昔話に登場する河童は、恐ろしい存在として表現されることが多い。しかし、「人間と相撲をとりたがる」など、どこか憎めない一面も併せ持つ。ところで、「おかっぱ頭」「カッパの川流れ」「かっぱ巻き」など、現在、「かっぱ」という単語は私たちの生活に浸透している。

現代人にとって「河童」とはどういう存在なのか。その答えを求めて、さまざまな方の元へ赴いた。

わたし

かっぱ

私と河童



三股町立図書館の
マスコットキャラクター
「かっぱのがっくん」
(デザイン:みやこのジョー氏)



作品作りに取り組む三股中美術部の皆さん



体育祭の看板を制作中



三股中美術部の皆さんが描いた本紙6～7ページ使用のイラスト

※取材日時点(8月5日)で、上池亜美さんは三股中美術部長でしたが、現在、同部を卒業。現部長は川野瑞稀(かわのみずき)さん＝三股中2年＝です。

三股中学校美術部長(※)

上池 亜美さん(15)(三股中3年)

三股中美術部(顧問・田中孝江教諭)では、今回、『広報みまた』用に、河童のイラストを3点描きました。三股に河童伝説があることを今回初めて知り、驚きました。学校の授業で、郷土芸能や文化財保護について学んではいますが、こういった昔話もしっかりと受け継いでいかなくてはと思います。イラスト制作に当たっては、物語の情景を、見る人に分かりやすくなるよう心掛けました。



三股中美術部の皆さん



集まっみろ会の皆さん(勝岡城跡にて)

集まっみろ会長

森 秋生さん(69)(勝岡在住)

勝岡地区住民でつくる「集まっみろ会」では、毎月1回、さまざまな活動を実施しています。ことし5月には、ノルディックウォーキングを行いました。目的地・勝岡城跡までの道中、勝岡の歴史や河童伝説などの説明を受けましたよ。地域伝承を後世にしっかりと伝えていかないといいませんね。



版画愛好家

有川 龍次さん(62)(東植木在住)

三股に河童伝承が多く伝わっているのは、沖水川などの地形的な影響が大きいのではと考えます。今回、版画で河童を制作するに当たり(作品は3頁に掲載)、多くの資料を基に想像を働かせてつくり上げました。まちおこしの一環として、今後、町で河童伝承の勉強会などの催しを開いてみてはどうでしょうか。



版画制作中の有川龍次さん



長田小学校 山本昭蔵校長



長田小児童による「河童伝承の場所巡り」
(6月30日、飯屋・御崎神社)



長田小学校で、町立図書館職員による
読み聞かせが行われた(6月13日)



轟木修さんは、父・次男さんの本を「できるだけ
多くの人に読んでほしい」と話す



『三股の民話と伝説』
(編者・轟木次男さん)



故・轟木次男さん

次世代への語り継ぎ

親から子へ、子から孫へ。そうやって語り継がれてきた地域の伝承。
現在の三股町における語り継ぎの実態を調べた。



長田小学校の取り組み

6月13日、長田小学校(山本昭蔵校長、21人)は、同校音楽室で「本の読み聞かせ」を実施した。児童、教職員合わせて30人が参加。町立図書館の司書3人が「読み聞かせ」の話者になり、三股町内に伝わる「河童伝説」などを中心に、5編の昔話や童話などが次々と披露された。

途中、方言を使った語りのほか、絵や人形などを使った「河童についての説明」や手遊びなどもあり、児童たちは興味津々といった様子で話に聞き入っていた。

続いて6月30日には、同校5年生児童4人を対象とした「河童伝承の場所巡り」が行われた。先日の「読み聞かせ」の中で紹介された、同地区内の河童伝承が残る場所など(「長田峡」「飯屋・御崎神社」「走持大明

山本校長(60)はにこやかに答えてくれた。さらに続ける。

「長田小では、地域の方にお願ひして、郷土芸能伝承活動、コメ作り、昔の遊び伝承などを行っています。地域の皆さんとの絆を築くことで、児童の郷土を愛する心がさらに深まると確信しています」

郷土の伝承を後世に

ここに1冊の本がある。表題は、『三股の民話と伝説』(1994年発行)。中を開くと、三股町内に伝わる民話・伝説が全12章に分けられ紹介されている。第2章で取り上げられているのは、今回の広報特集テーマでもある「河童伝説」中には『三股町史』に載っていない話まで紹介されていて興味深い。

この本の編者・轟木次男さんは、ことし4月27日、敗血症により亡く



神)について、地区の高齢者4人が案内役となり、児童たちと実際に訪問。各場所でも、その土地にまつわる歴史や文化などの紹介があった。

前述の行事二つについて、同校児童に感想を聴く。

「河童に興味を持ちました。自分で、もっと調べてみたいと思います」(押領司崇之君「長田小5年」)

「怖いけれど、本物の河童に一度会ってみたいと思いました」(黒木愛羽君「長田小5年」)

子どもたちの反応は上々だ。

ところで、そんな同校における教育において、特に力を注いでいる分野は何なのか。

「人となかよし』『土となかよし』『言葉となかよし』を合言葉に、将来にわたり、ふるさとを大切にする人になってほしいとの思いで、日々、子どもと向き合っています」

なった(享年90歳)。彼はどんな思いでこの本を執筆したのだろうか。次男さんの長男・修さん(63)「轟木在住」を訪ねた。

「ちゃんと答えられるか分かりませんが…」と申し訳なさそうに話す修さん。次のように続けた。

「社会科の先生をしていた父は、定年後の趣味として、郷土史や民話の聞き取り調査などを精力的に行っていました。さらに地域活性化のため、そして三股の子どもたちのために、夜遅くまで慣れないワープロに向き合って文章を打ち込み、さまざまな本を制作しました。『三股の民話と伝説』は、胃がんの手術をした父が一念発起して作ったものです。出版した本は町内各小学校・町立図書館などに寄贈しています。亡くなった父の願いをかなえるため、ぜひ多くの方に、父の本を読んでいただきたいですね」



河童の住む風景を後世に

古来より雄大で豊かな自然に抱かれる三股町。河童伝承が語り継がれてきた風景を後世に伝えるために必要なことは何か。町河川浄化等推進員会長に話を伺った。



2012年8月、環境省は「ニホンカワウソ」の絶滅を宣言した。かつて北海道から九州まで日本中に広く生息していたが、乱獲や開発による生態系破壊により姿を消したという。

ニホンカワウソは、河童のモデルと考えられている生物。かつて河童が遊んだとされる風景は環境破壊とともに消えゆく運命なのか？ 本町環境保護の現状について話を伺うべく、町河川浄化等推進員会長の大峰愿さんを訪ねた。

—大峰さんの子ども時代、河川にはどんな思い出がありますか？

「戦中、戦後を通じて、川は『遊び場』であると同時に『食料調達場所』でした。また春の明け方に、近所の川で『ビーヒョー』とにぎやかに鳴く鳥がいて、それを聞くと『ガグレ（河童）どんの下り』だと家族でささやき合ったものです。近年、川が舗

装されてからは全く聞かなくなりましてが……」

—町河川浄化等推進員の仕事内容を教えてください。

「8人の推進員で毎月2回、町内河川や、ごみが不法投棄されやすい箇所を巡回するなどして監視活動を行っています。私が活動を始めてこ

—20年前と現在を比べて、本町河川の状況はどう変わっていますか？
「就任当初は不法投棄が多く、対応が大変でした。しかし、その後の『ク



クリーンアップみまた開会式



EM団子作り



長田峡

リーンアップみまた」などの町全体による取り組みの結果、皆さんの意識が変わり不法投棄もだいぶ少なくなっています。また下水道整備が進んだことにより、実際に河川の水質も改善されています（表1参照）」

—三股町の河川環境は良くなっているといえるのでしょうか？

「町内の一部では異臭がするなどの苦情が寄せられる箇所もあり、一概にそうとはいえません。問題点もありますが、一方で光明も見えています。理由は民間のボランティア団体・『霧島盆地のEM友の会』（福重晴夫会長）の活動が盛なことです。同会では、毎月1回、河川浄化に効果があるとされるEM団子やボカシを作っています。団子は河川に投入、ボ

町河川浄化等推進員会長
大峰 愿さん（80）
（小鷲巣在住）

カシは生ごみ肥料化に役立てられています」

—近年、町内各地でホテルが観測されるようになっていきます。

「ホテルはきれいな水のある所にしか住まないといわれます。皆さんの環境美化に対する意識高揚と実際の美化活動の結果、ホテルが帰ってきたと思います。今後この流れを大切にしながら、さらにみんなで盛り上げていきたいですね」

心の中に息づく河童

慈しみと厳しさの両面を併せ持つ大自然への畏敬の念を抱きながら、太古の昔より人々は日々の暮らしを営んできた。そして人知を超えた事象に遭遇した際などに、河童をはじめとする「妖怪」の存在が口々に語られるようになっていく。

今回取材した南九州大学の矢口裕康教授によれば、そんな畏れ敬うべき存在に準えて、昔の人は、家庭や地域社会で道徳教育を行った。そして親から子へ、子から孫へと何世代にもわたり広く語り継がれ、地域社会の不文律としてきた。現代にまで伝わる民話・伝承には、そんな深い意図が込められているという。

河童伝承の土壌となった豊かな自然風景を守りながら、次の世代へ民話・伝承を語り継ぐ。これが現代に生きる私たちに求められていることではないだろうか。

目を閉じて、河童のいる風景を想像してみよう。三股町の豊かな自然の中、たくさん河童が遊んでいる。川で泳ぐ河童もいれば、相撲をとる河童もいる。

河童は、人々の心の中に今もしっかりと息づいている。



みまたんよかもんツアー参加者の皆さん
（7月27日、しゃくなげの森・がぐれ淵にて）

特集
河童はどこにいる？
—伝承の原風景を探して—



いきいき げんき!

～大人も一緒に「食育」～ ★楽しく・賢く・きちんと食べる★

毎月19日は
食育の日 ●問い合わせ：健康管理センター ☎52-8481

旬の食材は、「おいしい」「栄養価が高い」「安い」と良いこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

11月の旬食材…ヤーコン ※材料は全て1人分です。

キク科の植物で、食べられるのは根の部分です。サツマイモと似ていますが、でんぷんではなく、フラクトオリゴ糖を大量に貯蔵しているため、生でも食べられます。

◎主食 ご飯

252^{キログラム} 塩分0^{グラム}
材 料 ご飯…150^{グラム}

◎主菜 卵の甘酢あん掛け

184^{キログラム} 塩分1.6^{グラム}
材 料 卵…1個、モヤシ…50^{グラム}、塩こしょう…少々、ミズナ…30^{グラム}、ごま油…小さじ1
★調味料(ポン酢…大さじ1、砂糖…小さじ2、水…50^{ミリリットル}、かたくり粉…小さじ1)

作り方 ①ミズナは3^{センチメートル}長さに切る。②フライパンを熱し、モヤシを炒めて塩こしょうを振る。ミズナを加えてさっと火を通し皿に盛る。③同じフライパンにごま油を熱し、溶いた卵を加えふんわりと炒め野菜の上に載せる。④★の調味料をボウルに入れてよく混ぜる。フライパンに入れて混ぜながら火にかける。とろみがついたら卵の上に掛ける。

◎副菜 ヤーコンのツナサラダ

157^{キログラム} 塩分0.3^{グラム}
材 料 ヤーコン…50^{グラム}、ニンジン…20^{グラム}、キュウリ…30^{グラム}、ツナ缶(小)…1/4個、好みのドレッシング…大さじ1

作り方 ①ヤーコンは皮をむき4^{センチメートル}長さの千切りにする。変色するのですぐに水にさらす。②ニンジンは細めの千切りにして、さっとゆでる。キュウリはヤーコンと同じくらいの千切りにする。③野菜は水気を切り、ツナとあえ、ドレッシングを掛ける。

◎副菜 コンソメスープ

25^{キログラム} 塩分1.1^{グラム}
材 料 キャベツ…20^{グラム}、タマネギ…20^{グラム}、ダイコン…40^{グラム}、水…120～150^{ミリリットル}、コンソメ…1/2個、こしょう…少々

作り方 ①野菜は食べやすい大きさに切る。②鍋に水と具材とコンソメを入れて火にかけ、軟らかくなるまで煮る。

◎もう一品 ユズでムース

122^{キログラム} 塩分0.1^{グラム}
材 料 ユズの果汁…小さじ1、ユズのすりおろし…少々、マシュマロ…15^{グラム}、バナナ…1/3本、牛乳…小さじ1、ヨーグルト…50^{グラム}

作り方 ①マグカップにちぎったマシュマロ、バナナ、牛乳を入れ電子レンジで50秒(500^{ワット})加熱する。②ヨーグルト、ユズの果汁を入れてよく混ぜる。③冷蔵庫で1時間以上冷やし、ユズのすりおろしを飾る。



外国語指導助手のコーナー 慌ただしい秋



エドモンド・リム

夏が終わり、涼しく、紅葉が美しい秋がやって来ました。
例年、秋は忙しくなります。私の勤務する三股中学校では、2学期が始まってすぐに、体育大会と地区の英語弁論大会の練習があるからです。私はいえ、同時期、兄の結婚式のためにオーストラリアに帰らなければならず、ことは特に大変でした。飛行機搭乗時間が長く、つらかったけれど、久しぶりに友達や家族に会うことができました。式当日、朝から兄を手伝ってビールを飲み、一緒に写真を撮ってはまたビールを飲みました。式では「グループズマン」という、新郎を手伝う大事な役目を任されたため、写真をあまり撮れなかったことが残念でした。そして日本に帰ると、前述の英語弁論大会の練習が待っています。毎日、昼休みや放課後まで、参加する生徒の練習のお手伝いをしました。皆さんはとも頑張りましたよ。地区英語弁論大会では、1人が最優秀賞に選ばれ、県大会出場を決めました。また2人が優秀賞でした。おめでとーございませう。

【和楽器の共演】
10月3日、自主文化事業「温故知新+管弦楽人 innovation II」新しい音を求めて」が行われました。
温故知新とは、石井秀弦(津軽三味線)と上之園謙治(ドラムス&パーカッション)によるユニットで、毎年、さまざまな音楽家とのコラボレーション(共演)で楽しませてくれます。
ことは尺八の坂田梁山、薩摩琵琶の坂田美子、箏の稲葉美和、キーボード・アレンジで加藤武雄の和楽器を中心とした4人の演奏家との共演でした。
内容は、温故知新のオリジナル曲「陽風」や、三味線による秋田民謡「荷方」、薩摩琵琶の名曲「敦盛」、美空ひばりの代表曲「愛燦々」などの12曲を演奏しました。観客は、四つの和楽器とキーボードの音色にパーカッション・ドラムのリズムが重なり合い生まれる新しい音に感動。ことしも温故知新の公演を堪能しました。

【12月の公演情報】
12月6日(土)、ことしも「パパとママといっしょに」おいでおいで Xmas Xmasコンサート」が行われます。出演は「小さな音楽会」の川崎圭子(ヴォーカル)、横山桂子(ピアノ)、フルート、福永那津子(ピアノ)、愛川義夫(クラシックギター)に加え、豊國淳子(ウッドベース)、上之園謙治(ドラムス&パーカッション)の6人。少し早めのクリスマスコンサート、家族みんなで歌って踊って楽しみませんか。
12月20日(土)、「Fusión de la pasión」情熱の融合」が行われます。クラシックギタリスト・愛川義夫が結成した異色のカルテットによるコンサートです。出演は、愛川義夫(ギター)、大西洋介(ピアノ)、坂本陽太(ベース)、谷口潤実(パーカッション)の4人。ジャズやタンゴをたっぷり楽しみませんか。



温故知新コンサート本番



昨年のクリスマスコンサート



●「わらべうたと絵本の講座」を開催しました

10月4日、町立図書館多目的ルームで「わらべうたと絵本の講座」を開催しました。親子20組のほか、見学者も合わせて計50人を超す参加がありました。講師は、「祝子(はふりこ)おはなし会」(曾於市)の川添美穂さんと長野かおりさん。珍しいわらべ歌が次々と紹介されました。講師指導の下、参加者は円を描くように広がり、歌に合わせて踊りました。さらに絵本の読み聞かせや、絵本の紹介がありました。

●お薦め本を紹介します

・『カッパの生活図鑑』ヒサクニヒコ／文・絵 国土社／出版
頭にお皿、背に甲羅。カッパの体って、どうなっているんだろう。いたずら好きの困り者。カッパの1日って、どんなふうだったんだろう。不思議大好き人間・ヒサクニヒコが



わらべうたと絵本の講座



カッパ関連本

●「河童とはなに」を描くカッパの本です。

国立歴史民俗博物館／編 岩田書院／出版
河童のイメージの移り変わり、文字記録との関わりや、歴史資料からの読み取りなど、河童をめぐる諸問題について考察します。「伝承から見る宮崎県の河童名称」を収録。
※図書館では、その他のカッパ関連の本も特集展示しています。

●「図書館まつり」を開催します

11月30日(日)に図書館祭りを開催します。定例おはなし会では、「えほん侍」も特別参加します。その他各種イベントも計画していますので、ご来館をお待ちしています。

■休館案内(25^歳くらしのカレンダー)
月曜日(祝日のときはその翌日)・祝日・年末年始(12月28日～1月4日)・第3水曜日(館内整理日)・館内資料二斉点検(年1回・15日以内)
Library 図書館 MIMATA
◎問い合わせ 三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字樺山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751



お手玉遊びなどで交流しました。

お手玉や踊り通じて触れ合う 多世代交流

9月12日、子育て支援センターで「多世代交流」が行われました。この催しは子育て支援センターを利用している親子と、生きがいデイサービス利用者との世代間交流を図ろうと、毎年2回開かれていました。敬老の日を前に実施された今回、約50人の参加者は、お手玉遊び、肩たたきや踊りなどで交流。最後に、センター利用者親子から高齢者に「手作りの小物入れ」が贈呈されました。参加者は皆終始笑顔で、楽しいひとときを過ごしていました。



参加者
堀谷マツエさん
(花見原)

「かわいい子どもたちと触れ合うことができて、とても楽しい時間となりました」



みんなで芋団子を作りました。

芋団子おいしくできたよ 梶山小1年生児童

9月22日、梶山小学校(曾原良平校長、68人)の1年生児童7人が、同校家庭科室でサツマイモを使った芋団子作りに挑戦しました。今回、調理を援助したのは、都城東高等学校調理科の3年生8人。この取り組みは、目標に向けて頑張っている地域高校生との交流を通じ、児童が将来への夢や希望を抱くことなどを目的とします。皆で和気あいあいと調理した後、試食。児童は口々に「おいしい」と声を上げながら、満足そうに食べていました。



参加者
小橋陽葵さん
(梶山小1年)

「芋団子作りは初めてです。難しかったけれど、高校生と一緒に楽しく作ることができました」



「盆地の知恵袋」の皆さん

季節の郷土料理を後世に 盆地の知恵袋

9月24日、「盆地の知恵袋」(森秋生会長、66人)の第1回全体会が殿岡生活改善センターで行われました。30人が参加。これは都城盆地に昔から伝わる知恵や技術に現代の工夫を加え、次世代へ継承していくことを目的とします。現在取り組んでいるテーマは「食」。今回、「トウガンとカボチャの煮物」「ニガウリと青ジソの甘酢漬」「オクラ丼」「サトイモのすり流し汁」「サトイモかるかん」の郷土料理5品を皆で調理・試食しました。会場では、おいしく作る秘けつを学ぼうと、盛んに情報交換が行われていました。



今回作った料理



約260人が参加しました

会員相互の親睦深まる グラウンドゴルフ大会

さんさんクラブ三股(正ヶ峯征男会長)は、9月25日、元気の杜広場などで「平成26年度さんさんクラブ三股グラウンドゴルフ大会」を開催しました。本大会は、高齢者がお互いに親睦を深め、健康で豊かな生活を送ることを目的に毎年開催されています。この日は同クラブ会員260人が参加。4ラウンド32ホールを回り、その合計打数で上位を競いました。



主催者代表
町商工会青年部長
藤井健二さん
(西植木)

「多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。今後も町活性化などのため、町商工会青年部一同頑張ります」



約1,500人が焼き肉を楽しみました

1500人が焼き肉に舌鼓 焼肉カーニバル

9月27日、町総合文化施設南側臨時駐車場で、チャリティ焼肉カーニバル2014(町商工会青年部主催)が行われました。ことしで9回目。これは社会貢献と地域活性化を目的とし、益金の一部は町社会福祉協議会に寄付されます。この日、あいにくの雨にもかかわらず、約1500人が来場。皆さんは各テーブルで歓談しながら、焼き肉に舌鼓を打っていました。さらに踊りや歌などの披露もあり、訪れた人の耳目を楽しませていました。

三股中駅伝部男女共に健闘 南九州中学校駅伝競走大会



三股中駅伝部の皆さん



横川中ATG
(女子優勝)

大淀中
(男子優勝)

たすきをつなぐ三股中A
(男子の部)

9月27日、第16回三股町南九州中学校駅伝競走大会(町体育協会など主催)が開催されました。女子全5区間10キロ、男子全7区間20キロで町立文化会館西側をスタート・ゴールとする折り返しのコースに挑んだのは、県内外から参加した計30校51チームです。

競技の結果、女子の部で横川中ATG(記録34分47秒)、男子の部で大淀中(記録1時間6分34秒)が優勝。なお床波美咲さん(横川中2年)、田中康靖君(鉄肥中3年)が優秀選手に選ばれています。

三股中駅伝部(福本優監督23人)からは女子2チーム、男子1チームが出場。三股中女子チームAが35分3秒、同男子チームAが1時間7分1秒



「優勝を目指していたので、2位という結果は悔しいです。11月の県駅伝では優勝して全国大会出場を決めたいという張りです」

男子の部 第2位
三股中駅伝部
男子キャプテン
山田俊輔君
(三股中3年)

女子の部 第2位
三股中駅伝部
女子キャプテン
内戸保舞さん
(三股中3年)

相撲や綱引きで大盛況 餅原十五夜まつり



綱引き

秋の収穫を祝うことなどを目的に、9月27日、餅原富農研修館内広場で、毎年恒例の餅原十五夜まつり(餅原青壮年主催)が開かれました。

広場に設けられた土俵では、「ちびっこ相撲」「尻相撲」「けんけん相撲」を実施。次々と繰り広げられる名勝負に、大きな歓声や拍手が送られています。

さらに、餅原地区児童らによる奴踊りなどの披露や、来場者約200人が参加した綱引きなどが行われ、場内は大いに盛り上がりつつありました。



「このまじりは餅原地区の伝統行事として昔から行われています。今後も皆で大切にし守り続けていきたいです」

主催者代表
餅原青壮年会長
下牧満さん
(餅原)

本町産ゴマ収穫始まる 霧島会



収穫されたゴマ(下石正秋さんの畑にて)

農業団体・霧島会(小牧俊一会長)が町内外の畑(約10ヘクタール)に植えたゴマが、10月中旬に収穫の時期を迎えました。鳥獣被害が少ないなどの長所があるゴマ栽培を同会が手掛けたのは平成21年から。現在、35人の会員で、白ゴマ、黒ゴマ、金ゴマの3種を栽培。ことしは約5トンの収穫を見込んでいます。収穫されたゴマは、洗浄、乾燥、選別などの工程を経た後、生ごま、焙煎炒りごま、すりごまに加工し、出荷。なお町内飲食店などで、同会産ゴマの利用が既に始まっています。

加工において外注に頼っている部分は来年度以降に専用機械などを整備する予定。これにより、本町6次産業化のいっそうの進展が期待されます。

ふるさと納税 特別企画第2弾実施中



※写真はイメージです

町では、「三股町ふるさと納税」プレミアムコースの第2弾企画を実施しています。今回の目玉として、300万円の寄付を行った町外在住者に、宮崎牛1頭分の牛肉(現在受け付け終了)を、また10万円の寄付に対して、コメ、スイーツ、肉や加工品などを詰め合わせた三股町特産品セットを3回に分けて贈呈する「プレミアムよかもんコース」(限定120セット・受け付け中)などを設け、町のPRと町内産業活性化に努めています。

ぜひ、町外の家族、親戚や知人に、本町のふるさと納税についてお知らせください。問い合わせは町地域政策室(電話52-1111・内線222)まで。

平成27年1月から 高額療養費制度が一部改正されます

■「高額療養費制度」とは

国保加入者について、医療機関で掛かった医療費が高額になったときに、皆さんの負担が軽くなるように、窓口での支払いが自己負担限度額までになる制度です(限度額を超えた医療費は国民健康保険が負担します)。限度額は70歳未満の人と70歳以上75歳未満の人で異なります。

■70歳未満の人の限度額が、平成27年1月から改正されます

負担能力に応じてきめ細かに対応できるように、所得区分を細分化して限度額が見直されます。

① 70歳未満の人の自己負担限度額(月額)

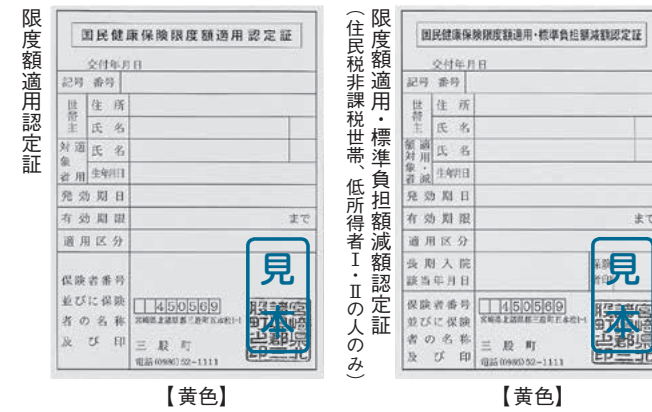
平成26年12月まで

所得区分	3回目まで	4回目以降
A 上位所得者 総所得金額等 ^{※1} 600万円超	15万円 + (医療費-50万円) × 1%	8万3,400円
B 一般 (AでもCでもない人)	8万100円 + (医療費-26万7,000円) × 1%	4万4,400円
C 世帯主および全ての国保被保険者が 住民税非課税の世帯	3万5,400円	2万4,600円

平成27年1月から

所得区分	総所得金額等 ^{※1}	3回目まで	4回目以降
上位所得者	901万円超	25万2,600円 + (医療費-84万2,000円) × 1%	14万100円
	600万円超 901万円以下	16万7,400円 + (医療費-55万8,000円) × 1%	9万3,000円
一般 (上位所得者以外の住民税課税世帯)	210万円超 600万円以下	8万100円 + (医療費-26万7,000円) × 1%	4万4,400円
	210万円以下	5万7,600円	4万4,400円
世帯主および全ての国保被保険者が住民税非課税の世帯		3万5,400円	2万4,600円

※1 「総所得金額等」とは、国税の算定の基礎となる基礎控除後の所得金額のことです。



制度改正に伴い、限度額適用認定証の有効期間も変わります

平成27年1月から所得区分と限度額が変更されるため、新しい限度額適用認定証が交付されます。

平成26年8月以降に交付されている70歳未満の人の限度額適用認定証は、制度改正に伴い有効期間が平成26年12月末日までとなっています。そのため、新しい限度額適用認定証(有効期間は平成27年7月末日まで)が必要な人は、平成27年1月5日(月)以降に町役場1階③番窓口で申請手続きをしてください。

② 70歳から74歳までの人の自己負担限度額(月額)

所得区分	自己負担限度額	
	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)
現役並み所得者 ^{※2}	4万4,400円	8万100円 + (医療費-26万7,000円) × 1% (4回目以降 4万4,400円)
一般	1万2,000円	4万4,400円
住民税非課税の場合	低Ⅱ	2万4,600円
	低Ⅰ ^{※3}	1万5,000円

※2 同一世帯に住民税課税所得145万円以上の所得がある人

※3 年金だけの収入の場合、収入額が80万円以下(単身世帯)の人

医療費が高額になったときに 支払いを限度額までにするには、 「限度額適用認定証」が必要です

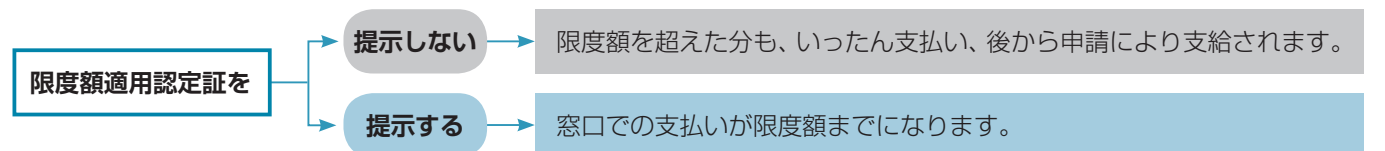
高額療養費制度を利用するためには、医療機関の窓口で、保険証と一緒に「限度額適用認定証」の提示が必要です。

■「限度額適用認定証」^{※4}が必要な人

- 70歳未満の人
- 70歳以上75歳未満で低所得者Ⅰ・Ⅱの人

あらかじめ町国保担当窓口で限度額適用認定証の交付申請をしてください(国民健康保険税を滞納していると交付されない場合があります)。

※4 住民税非課税世帯、低所得者Ⅰ・Ⅱの人は「限度額適用・標準負担額減額認定証」となります。



※医療費が高額になったときは、限度額適用認定証の提示を忘れずに！

■ 問い合わせ＝町民保健課 国保年金係 ☎52-1111・内線112・116

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が日本年金機構から送付されます

①国民年金保険料は社会保険料控除の対象です

国民年金保険料(以下「保険料」)は、納めた全額が所得税・市町村民税などの社会保険料控除の対象となります。保険料を社会保険料控除として申告する場合は、ことし1年間に納めた(納付見込みを含む)保険料を証明する書類の添付などが必要です。

②毎年11月中旬に送付します

このため、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、1年間に納めた保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(はがき)が、日本年金機構から11月中旬に送付されます。

証明内容は、ことし1月から9月30日までに納めた国民年金保険料額と、年内に納めることが見込まれる場合の納付見込み額です。納め忘れなどがある場合も、年内に納めれば、ことし分の控除として申告することができます。

③2月初旬に送付される場合があります

年の途中から国民年金に加入した場合など、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付する人は、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

④保険料は世帯で連帯して納付します

保険料は、被保険者本人だけではなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納める義務があります。世帯主または配偶者として家族の保険料を納めた場合は、その納付額的全額が、納めた人の所得税などの控除対象となります。このような場合は、年末調整などの手続きの際にご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。この場合は、ご家族分の証明書も申告する人の申告書に添付する必要があります。詳しくは、日本年金機構から送付さ

れる「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されている問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ

- ・控除証明書専用ダイヤル
☎0570-058-555
- ・「050」で始まる電話でかける場合
☎03-6700-1144

※控除証明書専用ダイヤルの開設期間は11月4日(火)～平成27年3月16日(月)、開設時間は平日の午前9時～午後7時および第2土曜の午前9時～午後5時です。

長田・梶山・宮村へ移住する人へ「奨励金」を交付しています

町内には、将来、人口減少が心配される小学校区があります。町ではこうした「過疎地域(長田・梶山・宮村の各小学校区)へ移り住む人に、「過疎地域定住促進奨励金(2種類)」を交付しています。

移住予定のある人やそのご家族などお気軽にご相談ください。

●新築・購入奨励金

■対象＝①～③を全て満たす人

- ①過疎地域外(町内外を問わない)から過疎地域へ引っ越した人
- ②夫婦の満年齢合計が100歳以下の人
- ③引っ越ししてから1年以内に70平方メートル以上の住宅を建築・購入した人

■交付額＝
小学生以下を扶養……………80万円
上記以外……………40万円

●転入・転居奨励金

■対象＝①、②を共に満たす人

- ①過疎地域外(町内外を問わない)から過疎地域へ引っ越した人
- ②小学生を扶養している人

■交付額＝扶養する小学生が、
1人の場合……………10万円
2人の場合……………15万円
3人の場合……………20万円

■注意事項＝

- ・交付を受けるには申請が必要です。
- ・申請は引っ越ししてから6カ月を経過しなければできません。

- ・申請できるようになった日(基準日)から、6カ月以内に申請を終える必要があります。
- ・2種類の奨励金を重複して交付を受けることはできません。

※交付を受けるためには、ほかにも細かい条件があります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ

地域政策室 地域政策係
☎52-1111(内線223)

平成27年用宮崎県民手帳を販売します



県民手帳は、県や市町村の各種統計、県内の主な行事などが収録しており、仕事や日常生活に大変役に立つ手帳です。購入を希望する人は、次の販売場所

でご購入ください。冊数に限りがありますので、早めの購入をお願いします。

■品名＝宮崎県民手帳 15センチ×9センチ

■金額＝1冊600円(消費税込み)

■販売期間＝11月4日(火)～平成27年1月30日(金)

※土・日・祝日、12月27日(土)～平成27年1月4日(日)を除きます。なお在庫がなくなり次第、販売を終了します。

■販売場所＝町役場1階 案内窓口

※町内セブンイレブンでも販売します。

■問い合わせ

地域政策室 地域政策係
☎52-1111(内線223)

あなたの原付バイクは自賠責保険に加入していますか

自賠責保険は、交通事故による被害者を救済するため、加害者が負うべき経済的な負担を補填することにより、基本的な対人賠償を確保することを目的としています。そして、原動機付自転車(125cc以下)を含む全ての自動車に加入が義務付けられています。

■保険に未加入で運行した場合＝

自賠責保険に未加入で運行した場合は、「1年以下の懲役または50万円以下の罰金」および「違反点数6点」となり、免許停止などの処罰の対象となります。なお加入していても「自賠責証明書の不携帯」「自賠責ステッカー・車検ステッカーを貼らずに運行」「期限切れの自賠責ステッカー・車検ステッカーを表示」の場合は、罰則の対象となります。

■加入手続き＝

自賠責保険は、各損害保険会社などをはじめ、車やバイクの販売店で行っています。250cc以下のバイク(原付、軽二輪自動車)の場合、一部のコンビニエンスストア、郵便局やインターネットでも加入手続きができます。

■原動機付自転車(125cc以下)の自賠責保険料＝

加入期間	金 額
1 年 間	7,280円
2 年 間	9,870円
3 年 間	1万2,410円
4 年 間	1万4,890円
5 年 間	1万7,330円

■問い合わせ

国土交通省 九州運輸局
宮崎運輸支局 輸送・監査部門
☎0985-51-3952

宝くじの助成金で備品の整備を行いました



今回整備された和太鼓



今回整備された法被

一般財団法人自治総合センターでは宝くじの貢献広報事業として、コミュ

ニティ活動に必要な備品や施設の整備などに助成を行っています。

この助成事業で、三股町子ども会育成連絡協議会が、活動の一つとしている和太鼓演奏の充実のために、和太鼓・法被・音響機器を宝くじの助成金で整備しました。今後の活動に役立つものと期待されます。

宝くじ収益金は、市町村の明るいまちづくり、環境対策や高齢化対策などの地域住民の福祉向上に使われています。

■問い合わせ

- ・教育委員会 教育課 生涯学習係
☎52-1111(内線432)
- ・地域政策室 地域政策係
☎52-1111(内線222)

第66回人権週間が始まります

12月4～10日は「人権週間」です

人権が侵害された、または侵害される恐れがあるときは、お近くの人権擁護委員、宮崎地方法務局都城支局(☎22-0490)、全国共通人権相談ダイヤル(☎0570-003-1110)へご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

「特設人権相談所」を開設します

■期日＝12月3日(水)

■時間＝午前10時～午後3時

■場所＝M★ういんぐ(JR三股駅内多目的ホール)

※三股町外での開設日程などについては、お問い合わせください。また宮崎地方法務局都城支局では、月曜日から金曜日まで(土・日・祝日・年末年始を除く)、常設の人権相談所を設置しています。

■問い合わせ

総務課 行政係
☎52-1111(内線232)

労働保険の手続きはお済みですか

労働者(アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労働保険(労働保険・雇用保険)に加入する義務があります。厚生労働省では、11月を「労働保険適用促進強化月間」とし、適用促進の

広報活動や加入手続き指導に集中的に取り組んでいます。

労働保険未手続きの事業主は、自主的に加入手続きをしましょう。加入手続きは、最寄りの労働基準監督署またはハローワークへご相談ください。

■申し込み・問い合わせ

- ・都城労働基準監督署
☎23-0192
- ・ハローワーク都城
☎22-1745

身近な「土砂災害危険箇所」をご存じですか

日頃から、近隣の土砂災害危険箇所や避難場所を確認し、非難経路を考えておくことが、災害の備えとして大切です。この機会に町民の皆さん一人一人が、防災への備えについて、ぜひもう一度ご確認くださいませようお願いします。

なお町内の土砂災害危険箇所、土砂災害警戒区域などの情報を、町公式サイト「防災・緊急情報」コーナーに掲載しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ

総務課 危機管理係
☎52-1111(内線231・233)
町公式サイト
<http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次の通り頂きました。

故人のご冥福をお祈り致しますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございます。

三股町社会福祉協議会
平成26年9月1日から30日まで

寄 付 者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
やまのうちみ つこ 山之内美津子	夫	勝也	80	梶 山	3万円
福重 敏彦	母	アヤ子	90	今 市	2万円
内村 栄男	母	國子	72	中 米	5万円
大村 秀和	母	キクエ	95	上 米	5万円
やすおか たか こ 安岡 貴子	父	木村恵	84	前 目	3万円
あなみ く み こ 南 久美子	夫	なおみつ 直光	68	田 上	3万円
ほりうち かずゆき 堀内 一幸	妻	みよこ 美代子	68	小鷲巣	3万円

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

■期日＝12月4日（木）

■受付＝午後1時～1時30分

■対象者＝

- ・健診＝平成25年11月、平成26年5月・9月生まれの乳児
- ・相談＝平成26年1月・3月・7月生まれの乳児

■持ってくるもの＝母子健康手帳、タオル3枚程度（おっぱい相談希望者のみ）

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。おっぱい相談や栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●11月は乳幼児突然死症候群（SIDS）対策強化月間です

乳幼児突然死症候群（SIDS）は、それまで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく眠っている間に突然死亡してしまう病気です。SIDSの原因はまだ分かっていません。しかし、早産児、低出生体重児、冬季や早朝から午前中に亡くなることが多いこと、うつ伏せ寝や両親の喫煙、人工栄養児で多いことが、研究で分かっています。

以下で紹介する育児習慣などに留意することで、発症可能性の低減が期待されます。なお、これらはいずれもSIDSの直接の原因ではありません。そのため必要以上に不安を感じる必要はありません。日頃の子育てを再確認するとともに、おおらかな気持ちで子育てをしましょう。

【発症可能性の低減が期待できる育児上の留意点】

- ①うつ伏せ寝は避けましょう。
- ②たばこはやめましょう。
- ③できるだけ母乳で育てましょう。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●11月は児童虐待防止推進月間です

～ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪～

児童虐待は、子どもたちの健やかな成長を損ない、心身に長期にわたって影響を与えます。最悪の場合は命を奪ってしまうこともあります。子どもたちを虐待から守るために地域全体で発生予防、早期発見に取り組みましょう。

●虐待かなと思ったら、また子育てに悩んだときは…

児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000
※相談（通告）は匿名でも可能です。

●救急法講習会

■期日＝11月18日（火）

■時間＝午前10時～11時

■内容＝小児に対するAED（自動体外式除細動器）の使用法と心肺蘇生法について

●友達つくろう！一緒にあそぼう！

子育てサークル「いもん子クラブ」と触れ合いましょう。

■期日＝11月20日（木）

■時間＝午前10時～11時

●親子ふれあいコンサート

■期日＝11月25日（火）

■時間＝午前10時～11時

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●誕生会（10～11月生まれのお友達をお祝いします）

■期日＝11月27日（木）

■時間＝午前10時～11時

●おはなし会

■期日＝12月4日（木）

■時間＝午前10時～11時

ファミリー・サポート・センターたんぽぽからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぽぽ ☎51-5688

ファミリー・サポート・センターは、以前のように地域で助け合っていた子育てを組織化したものです。

■会員数（11月1日現在）＝

- ・お願い（依頼）会員
～子育てを手助けしてほしい人……………198人
- ・まかせて（提供）会員
～子育ての援助をしたい人……………58人
- ・どっちも会員……………23人

困ったときにすぐ利用できるよう、まずは会員登録をしましょう。登録は無料です。登録後、準備に1週間近くかかります。緊急時に備えて、早めの登録をお願いします。※次回の「まかせて（提供）会員の講習会」を来年2月に開催する予定です。

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●リズムウォーキング

■期日＝11月17日（月）

■時間＝午前10時～11時

■場所＝健康管理センター

※ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動を行います。

●高齢者の皆さんへ

インフルエンザ予防接種の費用助成を行います

予防接種はインフルエンザによる感染・重症化を防止し、まん延防止を図るためのものです。希望する人は早めに受けましょう。

※非課税世帯の人への費用助成はありません。なお次の対象者に当てはまらない人は、任意接種になるため、全額自己負担となります。

■対象者＝町内に住民票があり、次の①、②のどちらかに当てはまる人

①65歳以上の人（接種日現在）

②60歳以上65歳未満の人で

- ・心臓・腎臓・呼吸器の機能不全で、日常生活活動が制限される程度の障害のある人
- ・ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫機能に日常生活が不可能な程度の障害のある人

※②に当てはまる人は、身体障害者手帳などを医療機関へ持参してください。

■接種期間＝12月31日（水）まで（各医療機関の診療時間内）

■接種回数＝1回

■接種料金＝

・接種時の自己負担額…1,200円

（町が2,500円を負担します）

・診察のみの場合、自己負担はありません。

（町が1,850円診察料を負担します）

・生活保護世帯の人（接種日現在で65歳以上）は料金が免除されます。該当し、予防接種を希望する人は町福祉課社会福祉係で発行する「費用免除の証明書」を医療機関へご提出ください。

■接種場所＝三股町、都城市の指定医療機関

※予約が必要な医療機関があります。事前にご確認ください。

町福祉・消費生活相談センターからのお知らせ

●町福祉・消費生活相談センター ☎52-0999

●「法律相談」（無料）を実施します

偶数月に弁護士による無料法律相談を実施しています。

■期日＝12月11日（木）

■時間＝午後1時30分～4時30分

■場所＝町福祉・消費生活相談センター

■内容＝消費生活上のもめ事や多重債務などの金融、賃借、土地、家屋、相続、離婚に関わる法的な問題について、弁護士が考え方や解決方法などを助言します。個人の秘密は固く守られます。

■申し込み方法＝事前の予約が必要です。相談を希望する人は、必ず1週間前までに、電話または来所にてお申し込みください。予約制で定員5人までです。

Advanced age 高齢者（介護保険）

介護保険認定の更新申請は、有効期間満了日の60日前から可能です

●介護高齢者係 ☎52-1111（内線162・163）

介護保険認定は有効期間満了日の60日前から更新申請ができます。更新申請は、家族や契約している居宅介護支援事業所による代行申請もできます。

実際に介護保険サービスの利用がある人で、更新の手続きが行われない場合、有効期間満了後は全額自己負担とな

ります。ご注意ください。

なお現在介護保険サービスを利用しない人について、手続きの必要はありません。今後、介護保サービスを利用するときに認定申請をしてください。

地域包括支援センターからのお知らせ

●町地域包括支援センター ☎52-8634

※「成年後見制度（その3）」は来月号以降に掲載します。

●「介護予防サポーター養成講座の受講生を募集します

自分の健康づくりや介護予防に関心のある人、自主的に町の介護予防教室にボランティアとして参加したい人を対象に「介護予防サポーター養成講座」を開催します。

■開催期日・内容＝

回	期 日	講座内容（毎回実技あり）
①	11月20日（木）	介護予防の仕組みと今後の課題
②	12月11日（木）	高血圧と脳血管疾患の正しい知識
③	12月25日（木）	『三股ばやし』と『はんとけん体操』の解説・実技
④	平成27年1月8日（木）	高齢者のお口のトラブルと対策
⑤	平成27年1月15日（木）	元気な身体をつくるための食事と認知症予防対策
⑥	平成27年1月22日（木）	認知症予防のための脳トレやゲーム、体操の体験
⑦	平成27年1月29日（木）	体力向上のための有酸素運動
⑧	平成27年2月5日（木）	高齢者に多い疾患と緊急時対応
⑨	平成27年2月12日（木）	やる気を引き出し、自主的な行動を促す方法
⑩	平成27年3月5日（木）	今後の活動について

■時間＝午前9時30分～11時30分（途中休憩あり）

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」

■対象者＝町民であれば誰でも参加できます。

■受講料＝無料

■申込期限＝11月14日（金）まで

●「足もと元気教室」11月16日（日）～12月15日（月）の日程

地区名	時 間	場 所	期 日
第1地区	午前9時30分～11時	第1地区分館	11月21日（金） 12月5日（金）
第2地区	午後1時30分～3時	第2地区交流プラザ	12月2日（火）
第3地区	午後1時30分～3時	第3地区分館	12月11日（木）
第4地区	午前9時30分～11時	第4地区分館	11月19日（水）
第5地区	午後1時30分～3時	轟木集落センター	11月28日（金） 12月12日（金）
三 原	午後1時30分～3時	三原地区 コミュニティセンター	11月19日（水）
蓼 池	午前9時30分～11時	蓼 池 児 童 館	11月20日（木） 12月4日（木）
餅 原	午後1時30分～3時	餅原営農研修館	11月17日（月） 12月15日（月）
下 新	午前9時30分～11時	第7地区分館	12月3日（水）
今 市	午前9時30分～11時	今 市 児 童 館	12月1日（月）
中 原	午前9時30分～11時	中原地区 コミュニティセンター	11月26日（水） 12月10日（水）
第8地区	午前9時30分～11時	第8地区分館	11月28日（金） 12月12日（金）
第9地区	午後1時30分～3時	第9地区分館	11月26日（水） 12月10日（水）

■準備するもの＝体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物

※11月1～15日の日程は、『広報みまた』先月号をご参照ください。

●問い合わせ：三股町 TEL 52-1111（代） FAX 52-4944



◎ 今月の表紙

かっぱ
『河童のいる風景』

イラスト・みやこのジョー氏

今月の表紙イラストは、本紙『ハッスルみまたさん』などでおなじみの本町在住の漫画家「みやこのジョー」氏の力作です。特集「河童はどこにいる？」にちなみ、人間と河童が共生する風景を描いていただきました。人間の後ろにいるのは御崎狼（みさきごろう）でしょうか。見ているだけで楽しくなってくる作品です。なお特集では、「みやこのジョー」氏のインタビュー記事を掲載しています。ぜひご覧ください。

みまた 暮らしのカレンダー

..... 11月1日(土)～12月7日(日)

※診療時間 午前9時～午後6時

※やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください。

(※夜間／都城救急医療センター☎39-1100)

※歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎11月の予定

1	土		
2	日	◎志々目医院(内・小) ☎57-2004(山之口町) ◎有川呼吸器内科医院(呼吸・内) ☎24-6677(上川東) ◎園田光正内科医院(内) ☎38-5115(太郎坊町) ◎福島外科胃腸科医院(外・胃) ☎38-1633(都北町) ◎ながはま整形外科(整) ☎46-7188(都北町) ◎すみ産婦人科医院(産・婦) ☎23-1152(東 町)	
3	月	◎畠中小児科医院(小) ☎52-6000(三股町) ◎ケイオークリニック(内・小) ☎46-4500(一万城町) ◎大岐医院(内・胃) ☎57-2025(山之口町) ◎はまだクリニック(外・胃・肛) ☎45-2266(祝吉町) ◎花房泌尿器科医院(泌) ☎25-1177(北原町) ◎吹上耳鼻咽喉科医院(耳鼻) ☎21-4133(鷹 尾) ・不燃物 ・図書館休館日	
4	火	・可燃物	・図書館休館日
5	水		
6	木	・缶・瓶	
7	金	・可燃物	
8	土		・図書館休館日
9	日	◎柳田病院(小・内) ☎22-4862(東 町) ◎村上循環器内科クリニック(循・内) ☎25-2700(宮丸町) ◎いづみ内科医院(内) ☎22-7111(鷹 尾) ◎一心外科医院(外・胃・肛門・内) ☎52-7788(三股町) ◎どいクリニック(外・胃・内) ☎22-1825(上東町) ◎宮田眼科病院(眼) ☎22-1441(蔵原町) ・図書館休館日	
10	月	・不燃物	・図書館休館日
11	火	・可燃物	
12	水		
13	木	・トレイ・ペット	
14	金	・可燃物	
15	土		
16	日	◎ふくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎坂元医院(内・胃) ☎22-0360(牟田町) ◎大橋クリニック(内・消・リハ) ☎37-0539(庄内町) ◎吉見クリニック(外・整・内) ☎58-5633(高城町) ◎ならはら皮膚科医院(皮膚) ☎22-1455(志比田町) ◎西浦耳鼻咽喉科医院(耳鼻) ☎22-0715(松元町)	
17	月	・不燃物	・図書館休館日
18	火	・可燃物	

19	水		・図書館休館日
20	木	・缶・瓶	
21	金	・可燃物	
22	土		
23	日	◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花線町) ◎鶴木循環器内科医院(循・内) ☎26-0008(花線町) ◎佐々木医院(内) ☎62-1103(高崎町) ◎とまり内外科胃腸科医院(内・胃) ☎52-1135(三股町) ◎石井皮膚科医院(皮) ☎23-4588(蔵原町) ◎くぼた眼科(眼) ☎26-3100(南鷹尾町) ・図書館休館日	
24	月	◎政所医院(小・内) ☎58-2171(高城町) ◎宮永病院(内・胃・外) ☎22-2015(松元町) ◎田中隆内科(内・泌) ☎52-0301(三股町) ◎もりやま脳神経外科(脳外) ☎21-6888(久保原町) ◎寺本整形外科医院(整) ☎22-1171(北原町) ◎いそいち産婦人科医院(産・婦) ☎22-4585(平塚町) ・不燃物 ・図書館休館日	
25	火	・可燃物	
26	水		
27	木	・トレイ・ペット	
28	金	・可燃物	
29	土		
30	日	◎原田医院(内・小・外) ☎26-3330(郡元町) ◎藤元上町病院(内) ☎23-4000(上 町) ◎とくとめクリニック(内・番・酒) ☎26-1820(上長坂町) ◎野口脳神経外科(脳外科) ☎47-1800(太郎坊町) ◎倉内整形外科病院(整) ☎22-1252(上 町) ◎やの耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎27-5222(吉尾町)	

◎12月の予定

1	月	・不燃物	・図書館休館日
2	火	・可燃物	
3	水		
4	木	・缶・瓶	
5	金	・可燃物	
6	土		
7	日	◎山内小児科医院(小) ☎22-0048(上 町) ◎三嶋内科(内) ☎24-7171(鷹 尾) ◎長倉医院(内) ☎52-2109(三股町) ◎都北鯨島クリニック(胃・内・外) ☎38-6060(都北町) ◎もちお姥原医院(整形・形成) ☎21-5355(義原町) ◎丸田病院(産・婦) ☎23-7060(八幡町)	

ハッと目が覚め、周りを見回すと夢の続きでも見ているような光景が広がっていました。ふとわれに返り、私は自分の犯した重大な罪に気付きました。肌寒さの残る平成19年4月、建築関係の仕事をしていた私は、その日も部下を連れ、現場で作業をしていました。朝から天気が悪く、いつ雨が降ってもおかしくない中で作業をしていました。午後から雨が降り始め、いつの間にか本降りになり、すぐに片付けて帰ることもできたのですが、作業を中途半端でやめることもできず、きりの良いところまですることにしました。一段落し、帰るころには私を含め、部下もビショビショになっていました。事務所に戻ると、他の現場に行っていた仲間も帰ってきており、楽しく話をしているうちに「まだ4時だし、ラーメン屋に行こうよ」という話になり、友人、先輩らと7人でラーメン屋に行くことになりました。会社の駐車場に自分の車を置き、私は友人の車に乗せてもらいました。食事だけの予定でしたが、話が盛り上がり、お酒を飲み始めていました。会社までは、飲まない友人が運転してくれるし、今日は車に泊まろうと思う、そのまま飲み続けました。時間も遅くなって帰ることになり、車が止めてある駐車場まで友人に送ってもらいました。友人に礼を言い、泊まるために車に

※ 贖いとは、罪を償うという意味。

ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの懺悔の記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。

このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。

(財団法人交通安全協会提供)

乗り込みましたが、4月とはいえ、まだ寒く、雨でぬれていたこともあり、家に帰って風呂に入り、暖かい布団で寝たいという欲に駆られ、自分ではそんなに酔っているつもりはなかったので車を自宅へと走らせました。私は、以前、飲酒運転で処罰を受けており、もう一度と飲酒運転はしないと心に決めていたのですが、「少し休んだし、これぐらいだったから大丈夫だろう」という安易な考え、飲酒運転に対する認識の甘さ、欲に勝てない自分から、車に泊まっという考えは消え、誤った判断をし、取り返しつかない事故を起こしてしまいました。なぜ、あの時、車に泊まらず飲酒運転をしてしまったのか。悔やんでも、悔やみきれません。後悔しても遅いのです。車線のない狭い道路でした。自宅まで数百メートルという所で気が緩んだこと。お酒による影響、雨も降っており、視界の悪さも重なり、右側を歩いていた歩行者に気付くのが遅れ、そのまま歩行者をはねてしまいました。(以下次号)

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎県内第14位／平成26年8月31日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税

● 問い合わせ：税務財政課 ☎52-1111(代) FAX 52-4944

12月1日(月)は納期限です

● 納税管理係(内線144・145)

納期限内に納付しましょう。

● 固定資産税(第3期)

● 国民健康保険税(第5期)

口座振替は11月25日(火)が振替日です。再振替は行っていない。21日(金)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

残高不足などで振替ができなかった場合は、納期限後に「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所へ納めてください。

「納税相談」をご利用ください

● 納税管理係(内線144・145)

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を！ ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買いましょう

税金は納期限内に納めることが原則ですが、思わぬ事故、病気や失業など、やむを得ない特別な事情があって、納期限内に納税できない、また一度に納めることが難しいといった場合には、事前にご相談ください。

町税の納め忘れはありませんか

● 納税管理係(内線144・145)

町税の納付をうっかり忘れるなどして納期限を過ぎると、滞納として督促状が送られ、本来納めるべき税額のほかに督促手数料や延滞金も併せて納めなければならない場合があります。また滞納したままで放置すると、財産の差し押さえなどの滞納処分を受けることにもなります。町税は納期限内に完納しましょう。

■ 督促＝納期限後20日以内に督促状を発送します。その場合、1通につき100円の督促手数料が掛かります。



おもちゃを修理する横山健一さん(写真左)

クロージアップ
まちを支える人たち ⑥7 仲町在住 横山健一さん(48)

おもちゃの再生請負人

「身近なボランティア」がモットー

毎月第3土曜日の午後、町総合福祉センター「元気の杜」の一室は、「病院」へと変貌する。とはいえ、ここで治療を受けるのは全て「おもちゃ」。運営するのは、壊れたおもちゃを無償(※)で修理するボランティア団体「おもちゃ病院みまた」である。「宮崎市のおもちゃ病院スタッフだった義父を手伝っていた時に、三股での開院の相談を受けたの

が、設立のきっかけです」。代表の横山健一さんはそう話す。平成16年に同院を設立し、現在6人の会員で活動中。来院者は子どもだけに限らない。「高齢者が、高価なブリキのおもちゃなどを持つてきたときは、正直冷や汗が出ます。ですが、何日もかけて修理できた後に、感謝の言葉を頂くのが何よりうれしいですね」。おもちゃと、その持ち主の間に培われた絆の深さを実感しながら、今日も皆でこつこつと作業に励んでいる。

★ わが家の一番星 ★

中原 ゆなちゃん(1歳)

◎平成25年8月18日生まれ
◎祐亮さん・奈緒美さんの長女

小林 久子さん(94歳)

【小鷺巣】

ご長寿万歳

いつも元気で笑顔のゆなちゃん。歩けるようになったら、たくさんお出掛けしようね！

ぼけ防止のため手芸を始めて約20年です。手先を使った細かい作業のほかに色紙やひもの数などを計算して作るので、脳が活性化されますよ。

三股文芸 189 「短歌」◆三股短歌会

終の日まで華あるをみなでありたしと八十路のわれら癌に付き合ふ

長尾 イク子

がん治療中の私です。「がん友(とも)」と仲良く前向きに明るく入院中です。

不用心に朝夕過ごせば蚊に刺されデング熱なる奇病気になる

西畑 よし子

夏は蚊に刺されるのは当然と不用心に過していますが、デング熱なる病気がはやってるので気を付けなければと思います。

ちみじ 紅葉狩りの季節じゃぞ。お弁当をもって出掛けてみらんかの？

ちみじ ちみじ

甘い誘惑

よかもんや店内で営業しているケーキ屋「アトリエ・リエン・ジー(atelier: liaison.g)」を紹介します。

場所は、店内入って左側。いつも焼きたてのお菓子の甘い香りが立ち込めています。

一番人気商品は『チョコレンガ』(1個850円)。濃厚なチョコとカリカリのナッツの相性が抜群のケーキです。

その他、三股の特産どぶろく(商品名みやむら)を使った『どぶろくロール』(1個1235円)や、みまたんごま、



三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー

んじゃ様だより 第25回

んじゃ様

三股町物産館 よかもんや

〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4421番地22(JR三股駅隣)

☎0986(52)3131

営業時間／午前9時30分～午後6時30分
定休日／毎月第3木曜

みまたん駅前よかもん市

■期日 11月23日(日)

■時間 午前8時～10時30分ごろ

<http://ameblo.jp/yokamonya/>
※表示価格は全て税込みです。

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。江戸時代は鹿児島藩に属し、明治初年、五戸長を一元として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

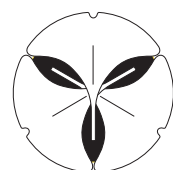
明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

◎町 章／町の木「イチヨウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

◎町の花／サツキ

◎町の鳥／ホオジロ

◎町の木／イチヨウ



三股町の人口	平成26年10月1日現在
・男／11,794人・女／13,644人・計／25,438人・前月比－8人	
・世帯数／10,036戸(－15戸)・出生／18人・死亡／18人	
・転入／67人・転出／75人	

No.531 2014.11

発行・編集／三股町 地域政策室
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL.0986-52-1111 FAX.0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL... <https://www.facebook.com/mimatatown>

◎わが家の一番星

町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあります。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
(町公式サイトアドレス... <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 地域政策室 地域政策係 ☎52-1111 (内線223)

■茶じよけ

今月特集「河童はどこにいます？」はいかがだったでしょう。かしこし2月、広報ネタ探しのため、「三股町史」を読みなおした際、町内に多く残る「河童伝承」に着目した私。特に気になったのが都城島津家に伝わる「梶山地区にいた河童の手足」です。現存するのかと考えていた折、当該史料の一般公開があり仰天しました。驚いたことはもう一つあります。河童について南九大の矢口裕康教授取材した際、芥川龍之介の小説「河童」を読むよう薦められました。さっそく読み始めた同

時期、旅行で東京・両国を訪問。風情の残る町並みを歩いていると、道端に、何と芥川龍之介の文学碑があります。後で調べたところ、両国は芥川が幼少期を過ごした場所とのこと。今回の特集を見えない力(河童)が後押ししてくれているような不思議な感覚にとわられました。最近、某アニメの影響で、何でも妖怪のせいにするという風潮が、子どもたちの間で広まっているそうです。流行に便乗しているようでも心苦しいですが、そんなふうにと考えると何だか楽しくなってきました。(W)